

# 会 議 録

## 1 会議名

令和5年度第3回安塚区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

○自主的審議事項（公開）

（1）住みやすい安塚の在り方について（地域活性化の方向性について）

○その他（公開）

## 3 開催日時

令和5年6月28日（水）午後6時30分から午後7時51分まで

## 4 開催場所

安塚区総合事務所 3階 301会議室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：池田裕夫、池田康雄、石田ひとみ、小松光代、新保良一、中村真二、  
外立正剛、秦克博、松苗正二、松野修、山岸重正、吉野誠一

・事務局：安塚区総合事務所 小林所長、山崎次長、小林市民生活・福祉グループ長（併  
教育・文化グループ長）、村松班長、萬羽主任

## 8 発言の内容（要旨）

### 【松苗正二会長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

本日の会議録の確認は、内規により私の方で対応する。

それでは、次第2自主的審議事項（1）住みやすい安塚の在り方について（地域活性化の方向性について）、から議事を進めていく。

今回の地域協議会に向けて、6月12日（月）に小委員会を開催し、地域活性化の方向性とリバーサイドロードの整備等に関する意見書の内容について、検討を行った。は

じめに、小委員会で検討した内容について、私の方から報告し、その後皆さんの意見を伺いたいと思う。

まず、地域活性化の方向性についてである。小委員会で原案を作成することになってきたため、これまでの自主的審議事項の検討内容等を踏まえながら、意見を出し合い、資料のとおりまとめさせていただいた。

地域活性化の方向性の内容について、資料には、小委員会で作成した案とそれを基に事務局で修正を加えた案をそれぞれ記載している。この後、2案を参考に皆さんの意見を伺い、文言を組み合わせたり、新たに追加するなどして、まとめていきたいと考えている。また、構成要素については、6点挙げている。こちらについても、記載されている内容を基にまとめていきたいと考えている。

地域活性化の方向性についての説明は以上である。

皆さんの意見を伺いたい。池田康雄委員はいかがか。

**【池田康雄委員】**

特にない。

**【松苗正二会長】**

中村委員はいかがか。

**【中村真二委員】**

小委員会案の趣旨には賛同するが、文章として、「安塚区の魅力あふれる自然」と「ふれあいのあるまちづくりを進め」という部分のつなぎ方が不自然に感じる。その部分を修正すればよいのではないか。

事務局案は、それも含めた修正になっていると思われるが、小委員会案から言葉遣いが変わっているので、小委員会案をいかす形で修正すればよいと思う。

**【松苗正二会長】**

外立委員はいかがか。

**【外立正剛委員】**

小委員会案のとおりでよいと思う。

**【松苗正二会長】**

山岸委員はいかがか。

**【山岸重正委員】**

特にない。

【松苗正二会長】

吉野委員はいかがか。

【吉野誠一委員】

私は事務局案の方がよくまとまっていると思う。小委員会案は、文章としても不自然でまとまりがない。

【松苗正二会長】

池田裕夫委員はいかがか。

【池田裕夫委員】

私は、小委員会案の「魅力あふれる」という文言が気に入っているので、こちらをいかしてほしいと思っている。しかし、皆さんの意見ももつともであり、もう一声かなと感じている。

【吉野誠一委員】

もう一声とはどういう意味か。

【池田裕夫委員】

小委員会案をいかして、文言を一部修正すればよいと思うという意味である。

【松苗正二会長】

小委員会案と事務局案を組み合わせてもよいと考えている。

【新保良一委員】

小委員会案の内容自体はすごくよいと思う。

【松苗正二会長】

秦委員はいかがか。

【秦克博委員】

小委員会案について、「安塚区の魅力あふれる自然とふれあいのあるまちづくりを進め」という部分を、「安塚区の魅力あふれる自然をいかし、ふれあいのあるまちづくりを進め」という形に修正すればよいと思う。

【外立正剛委員】

景観も加えて、「安塚区の魅力あふれる自然と景観をいかし、ふれあいのあるまちづくりを進め」というふうに修正すればよいのではないか。

【吉野誠一委員】

小委員会案を的確にまとめると事務局案になるのではないか。

**【松野修委員】**

「安塚区の魅力あふれる自然と景観をいかし、ふれあいのあるまちづくりを進め、住みやすい地域を目指します。」でよいのではないか。自主的審議事項のテーマが「住みやすい安塚の在り方について」になっているため、「住みやすい」という文言を入れた方がよいと思う。

**【松苗正二会長】**

松野委員から意見があったが、これについて意見のある方はいるか。

**【吉野誠一委員】**

「いかし」よりも「まもり」の方がよいと思う。

**【池田裕夫委員】**

「いかし」のままでよいと思う。

**【吉野誠一委員】**

「いかし」とはどういう意味か。

**【松苗正二会長】**

活用するというような意味である。

**【吉野誠一委員】**

承知した。

**【小松光代委員】**

松野委員の意見のとおりでよい。「四季折々の自然」という文言もよいが、「魅力あふれる自然」という文言の方がさらによいと思う。

**【松苗正二会長】**

それでは、松野委員から意見があったとおり、「安塚区の魅力あふれる自然と景観をいかし、ふれあいのあるまちづくりを進め、住みやすい地域を目指します。」という内容で決定してよろしいか。

(「はい」の声多数)

次に構成要素についてである。6点挙げているが、意見のある方はいるか。

**【外立正剛委員】**

1点目の「リバーサイドロードや棚田をはじめとする美しい景観の保全と活用」について、お願いしたい。農業を辞める人がいて、耕作放棄地も増えている中で、「保全」という文言が少し引かかる。

【松苗正二会長】

確かに難しい側面もあるが、「保全」を考えないと、景観が荒れてしまう一方である。頑張っ  
て目指していくべきではないか。

【吉野誠一委員】

「柵田をはじめとする」という部分を削ってはいかがか。

【松野修委員】

「リバーサイドロード等」でまとめてもよいと思う。

【松苗正二会長】

柵田の積極的な維持・保全に向けた取組等を行っている地域として、昨年、農林水産  
省からつなぐ柵田遺産に認定を受けた地区が区内にもある。そのような実績も踏まえて、  
「柵田」という文言を入れておいた方がよいと考えている。

【新保良一委員】

案のとおりでよいと思う。

【松苗正二会長】

外立委員の意向も分かるが、案のとおりとしてよろしいか。

【外立正剛委員】

承知した。

【松苗正二会長】

ほかに意見等あるか。

(意見なし)

それでは、構成要素は案のとおりとする。

本日の協議によって、安塚区における「地域活性化の方向性」は作成完了とさせてい  
ただく。以上で地域活性化の方向性についての協議を終了する。

次にリバーサイドロードの整備等に関する意見書についての協議に移る。

前回の地域協議会において、「今後も現行の街路樹等管理業務委託による整備を継続す  
るとともに、インターロッキングや花壇の修繕等を含めた整備内容の拡充を求める旨の  
意見書を作成する」という今後の方向性について、皆さんから承認いただいた。

6月12日(月)に開催した小委員会では、私の方で作成した資料を基に検討を進め  
た。その後、小委員会での検討結果を踏まえ、本日の地域協議会に向けて正副会長と事務  
局で打合せを行ったところである。

その結果、今回作成する予定の意見書では、現行の街路樹等管理業務委託による整備

を今後も引き続き継続するとともに、インターロッキングや花壇の修繕等、特に優先度の高い内容に焦点を絞って、市へ検討を求める旨の意見書をまとめてはどうかと考えている。

小委員会の際の検討資料では、そのほかにベンチやトイレといった新たな設備の設置を求めるような内容も含まれていたが、最優先事項は危険箇所の改善や景観整備であり、それらが実現され、リバーサイドロードの賑わいが生まれていく中で、新たな設備の設置に向けた機運や必要性も高まっていくものと考えた次第である。

本日、皆さんの意見を伺い、意見書に盛り込む内容を一定程度固めたうえで、改めて小委員会を開催し、意見書の原案を作成したい。

中村委員はいかがか。

【中村真二委員】

小委員会で検討した内容でよいと思う。

確認であるが、意見書を提出した場合、市からは何らかの回答があるということでしょうか。

【松苗正二会長】

後日、意見書に対する市の回答が示される。

【中村真二委員】

まずは意見書を提出し、市の回答を見て改めて検討すればよいと思う。

【松苗正二会長】

意見書を提出する以上は、できる限り実現につながるような内容にまとめていきたいと考えている。

正副会長と事務局で話し合った結果、ベンチやトイレといった新たな設備の設置の必要性も将来的に高まっていくかもしれないが、まずは最優先事項である危険箇所の改善や景観整備に内容を絞るべきであると考えた。

【中村真二委員】

トイレについては、順番が逆ではないか。外部から人が来たとき、トイレがないと文句を言って帰ってしまったらそれで終わりである。リバーサイドロードの活用を検討するにあたり、まずは環境を整備すべきと考える。実現可能性を踏まえて意見書の内容を絞るという考え方も理解できるが。

【松苗正二会長】

小委員会の中でもそのような意見が挙がっていた。

**【吉野誠一委員】**

意見書が提出された場合、地方自治法上、市長は意見を勘案し、必要があると認めるときは、適切な措置を講じなければならないことになっている。勘案した結果、必要があると認めるかどうかは分からないが。

**【新保良一委員】**

本来、どのような場面であっても、人が集まるところにはトイレがあって当たり前である。お金がかかるから後回しにというのはおかしい。

**【小林所長】**

アンケート調査の結果、リバーサイドロードは、安塚区にとって必要なものである、守っていかなければならないものであるという意見が多く寄せられたことは承知している。

リバーサイドロードの完成後、20数年が経過している。トイレは、これまで板尾集落にある公園1箇所のみであった。維持管理については、以前、NPO雪のふるさと安塚が受託していたが、人材不足等により、現在は業者委託に代わっている。現状、管理の行き届いていない状況が見受けられることから、リバーサイドロードをなんとか以前の状態に戻してほしいという意見が、住民の皆様の声であると考えている。ベンチやトイレの設置はその後の問題である。

先ほど決定いただいた地域活性化の方向性においても、「リバーサイドロードや棚田をはじめとする美しい景観の保全と活用」が挙げられている。きちんとした保全がなされたうえで、その後どのような活用方法があるのか考えていくという流れではないか。活用方法の議論の過程において、ベンチやトイレの設置が必要であるというような意見も出てくるのではないかと考えている。

**【松野修委員】**

そのとおりであると思う。私たちが何を一番してもらいたいと言えば、リバーサイドロードを以前の状態に戻してもらいたいということである。まず、危険箇所の改善や景観整備をやらしてもらわないと、その後の動きは考えられないと思う。

**【外立正剛委員】**

意見書の中では、ボランティアをはじめとする住民の関わりにも触れた方がよいのではないか。住民もこういうふうに関わっているという部分が見えると、市の捉え方も変わってくると思う。

**【松苗正二会長】**

本日は色々な意見をいただいた。本日の協議内容を踏まえ、改めて小委員会で検討することとしたい。

**【小林所長】**

各町内会では、桜の時期に合わせて草刈りや提灯の設置等色々な管理をしていただいているが、管理方法の見直しを含めて検討することも必要であると思う。住民の皆様がこれまで協力して続けてこられた管理をみすみす辞めていくのは望ましくない。一方で現在の業者による管理業務は今後も継続していく必要がある。それに加えて、例えばNPO雪のふるさと安塚が管理や整備に関われる部分もあるのか、検討いただいてもよいと思う。全体の維持管理は市で行うとしても、その側面支援は地域で担うという流れが一番望ましいと考えている。地域が頑張っている姿を市へアピールすることも必要である。

**【吉野誠一委員】**

リバーサイドロードは市道であり、市が管理すべきものである。本来、市がきちんとすべきものであるが、財政事情等によりすべてを担うことは難しいため、地域も手伝っていかうという流れが必要である。どこまで地域が関われるのか、小委員会で検討してみてはいかがか。まずは、リバーサイドロードを通行する人が安全に通行できる状態をどうやって維持すべきか考えればよいと思う。

**【松苗正二会長】**

改めて小委員会で検討し、検討結果を次回の地域協議会でお示しさせていただく。

少し話は変わるが、前回の小委員会の際、改めて地域協議会委員全員でリバーサイドロードの現地を見て回る機会を設けてはどうかという意見が挙がった。実施することとしてよろしいか。

（「はい」の声多数）

時期は7月を予定しているが、7月11日（火）午後4時からでよろしいか。

（「はい」の声多数）

次に次回の小委員会の開催日はいつがよろしいか。

（意見なし）

7月14日（金）開催でよろしいか。

（「はい」の声多数）

次回の小委員会は、7月14日（金）午後6時30分から開催する。



以上で本日の自主的審議事項についての協議を終了する。

次に次回の地域協議会の開催日を確認する。通常であれば、次回は7月25日（火）の開催となるが、皆さんのご都合はいかがか。

（意見なし）

それでは、7月25日（火）開催でよろしいか。

（「はい」の声多数）

次回の地域協議会は、7月25日（火）午後6時30分から開催する。

ほかに連絡事項等あるか。

**【小林市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）】**

3区中学校統合実行委員会について説明。

**【萬羽主任】**

安塚区地域懇談会の開催等について説明。

**【松苗正二会長】**

今ほどの説明について、何か質問等あるか。

（質問なし）

会議の閉会を宣言

**9 問合せ先**

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線23）

E-mail：[yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp)

**10 その他**

別添の会議資料も併せてご覧ください。